

Anti human EAR2 mouse monoclonal antibody

EAR2: V-erbA related orphan nuclear receptor

製品コード PP-H9929A-00

Clone No. H9929A

Lot. A-1

濃度 1mg/mL

容量 100 μ L

Ig class G2a

Nomenclature NR2F6

Genbank X12794

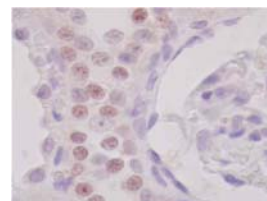
由来 ヒトEAR2 (2-50 aa) の大腸菌発現物を免疫した BALB/c マウスの脾臓細胞と、マウスミエローマ細胞 (NS-1) を融合して得たハイブリドーマを、BALB/c マウスに接種して得られた腹水。

特異性 ヒトEAR2と特異的に反応する。ヒトCOUP-TF IおよびCOUP-TF IIと反応しない。マウスおよびラット EAR2と交差反応する。

精製法 硫酸塩析法**溶媒** 生理的食塩水(防腐剤として0.1% NaN₃添加)

FOR RESEARCH ONLY. NOT FOR USE IN HUMANS.

本製品は研究目的のみで使用することができます。人やそのほか動物の疾病診断、治療・予防に使用することはできません。研究目的以外で使用する場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

Application 使用濃度は実験にあわせて至適化が必要です。**Western Blot** 可
参考使用濃度 1 μ g/mL**非還元 Western Blot** 可
参考使用濃度 3 μ g/mL**ELISA** 可
参考使用濃度 0.03 μ g/mL (A450=1)**免疫沈降** 未検討
参考使用濃度 -**Supershift Assay** 未検討
参考使用濃度 -**クロマチン免疫沈降** 未検討
参考使用濃度 -**免疫染色** 可
参考使用濃度 適宜調製してください

ラット腎臓 / 遠位尿管

保存方法 1ヶ月程度の保存の場合は、2~8 $^{\circ}$ Cで保存可能です。長期保存の場合は、抗体を小分けした上で、-20 $^{\circ}$ C以下での保存をお勧めします。また、凍結融解を繰り返すと、抗体が劣化し、本来の性能が得られない場合があるため、お避けください。

参考文献

備考 溶媒に含まれるNaN₃は、鉛や銅と反応し爆発性化合物を形成する恐れがあります。廃棄の際には大量の水と一緒に希釈して廃棄してください。